



プラザニュース

つづきMYプラザ（都筑多文化・青少年交流プラザ）
〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-25-1 ノースポート・モール5階
TEL：045-914-7171 FAX：045-914-7172
E-mail：my-plaza@tsuzuki-koryu.org URL：https://tsuzuki-myplaza.net/newhome/

第172号

3年ぶりに行動制限のない夏を過ごして…

恒例の「はあと de ボランティア」には、小学5年生から高校3年生まで、合わせて324人が参加しました。参加者たちは地域の方々とはふれあいながら、人のため、地域のためにできることを考え、それがたくさんあることに気づくことができました。そして地域の方々も未来を担う子どもたちとともに活動し、託す喜びを感じたことと思います。

酷暑とコロナに見舞われながらも、今年は「はあと de ボランティア」を最後まで行うことができました。そして振り返りでは、3年ぶりにみんなで話し合ったり、考えたりすることができました。何よりも、手から手へと、修了証を渡せた喜びは格別なものでした。



みんなで体験を分かち合った！



楽しい活動で修了証もらいました！



・他の子と仲良くなり下。
・大変だけれども以上に。
また、次も、やってみたい
と思った。
・嬉しいと感じた。

つぎは、こんなことしたり
ということまでかみかえし
ずいじと思ひました！

暑くても考えろとこのないときも、
ボランティアを通して考える
ことが出来た

はじめてのボランティアだ、けれど
人の役に立てたようでとても
たのしかった。
自分が小さい頃もこうやって誰か
かやってくれていると思うと本当に
ありがたいと感じた。

ボランティアを通して
考えが変わり、興味
がわいた事がたくさんあった
！！

・人とのコミュニケーション
は大事。
・色んな人が、色んな場所で、
色んな観点から社会に触れて
いた。

ふたんでは、できないことをボランティア
としてできたのはとても嬉しいです。
町をキレイにすると言うのはとても大切な
ことなんだなと思いました。

ごみが多かったり、花がとら
れたりしていたり、して環境的
に、地域で良い方向にでき
たら良いなと思う。

令和4年度「はあと de ボランティア」思い出がいっぱい！

酷暑とコロナに気をつけながら活動した今年の「はあと de ボランティア」が、無事に終了しました！
ご協力いただいた多くの皆さま、ありがとうございました♡

STEP UP プログラム



国際班

色々な国の方と交流イベントを開催！
プログラミングに挑戦したり、多言語おはなし会、折紙やクラフトを楽しみました！



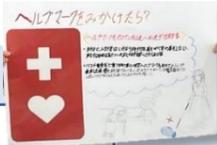
防災班

備蓄についてみんなに啓発！



障害班

みんなに知ってもらうためにヘルプマークについて学んで、ポスターを作成！



環境班

ゴミの分別について考えました！

子ども班

子どもたちとダンボールを使った工作を楽しみました！



オリエンテーション



こんなに頑張っている若者たちのために自分は何をしたらいいんだろうか

子どもたちと楽しむ



都田小学校
コミュニティハウス



荏田南小学校放課後
キッズクラブ



北山田小学校
コミュニティハウス



まんまるプレイパーク



東山田中学校コミュニティハウス



つづきの丘小学校コミュニティハウス



勝田小学校コミュニティハウス



鴨池公園こどもログハウス



北山田地区センター

いつかボランティアをするような子どもになって欲しい

街をきれいに



茅ヶ崎公園
愛護会



牛久保公園愛護会



センター南
ハマロードサポーター



茅ヶ崎中央町内会



ぐるっと緑道



茅ヶ崎東町内会

地域の方とともに



中川中央町内会



都筑民家園



みんな de カフェ



ニュータウン
動物愛護会



(株)日本住情報
流通センター



サッカーボール
を贈る会



ナチュラルガーデン
倶楽部



ユニクロ×MY プラザ



つづき MY プラザ



都筑区青少年指導員
連絡協議会

本を楽しむために



中川西地区センター



都筑図書館



仲町台地区センター

喜んでもらったときに、図書館で仕事をする醍醐味です。

多文化共生セミナーを開催しました！



「外国につながる子どもたちに対する、切れ目のない支援を考える」



神奈川県高等学校教育研究所特別研究員
金澤 信之さん

8月19日、講師に金澤信之さんと武一美さんをお迎えし、オンラインで開催しました。

金澤さんは、外国につながる子どもたちにとって、安心できる居場所の存在と周囲の支えが大きな力になること、子どもたちが自分で考え、自分の意志を貫けるように支えること、彼らが自分の力で、次のステージに進むことができるようになるのには、見守り励ます伴走者の存在が大きいと話されました。課題を抱える多くの高校生に寄り添ってこられたご経験に裏付けされたお話は、多くの受講者の心を揺さぶるものでした。

武さんは、ご自身のボランティア経験を踏まえて、ボランティアの難しさや、一人ではなくチームで支えることの大切さを話してくださいました。また、自分の意志で来日したのではない生徒が多く、納得できていない生徒のやる気を引き出すことの難しさ、成長と共に浮上するアイデンティティを含む色々な課題も重なっていること、心の居場所とゆっくり学べる場が大切で、ボランティアは子どもの言葉や行動の裏にある気持ちに気づけるような配慮が必要だと話されました。



認定NPO法人
多文化共生教育ネットワークかながわ
(ME-net) 理事長 武 一美さん

【参加者アンケートより】

- ・継続した支援はキーパーソンが大切だと考えていたが、“場所”が重要だという新しい視点を持てた。
- ・継続した支援と居場所作りの重要性を実感しました。
- ・学習や言葉の支援という看板であっても、求められていることは「よりそう人」「頼れる人」であることも再認識しました。



外国につながる子どもの学習支援教室

<KANJI クラブ> サマーコース

KANJI クラブでは、毎年夏休みにサマーコースを開講しています。今年も毎週土曜日のクラスに加えて、中3受験生を中心に6回の授業を行いました。また今年は新たに高校生のクラスも開講し、ボランティアと一緒に1対1で、夏休みの課題や日本語の勉強に取り組みました。

猛暑のなか頑張った成果が、きっと表れると思います。



つづきMYプラザ（都筑多文化・青少年交流プラザ）

開館時間 平日：午前10時～午後9時
土日祝：午前10時～午後6時
休館日 第3月曜日（祝日の場合火曜日）、年末年始
アクセス 市営地下鉄ブルーライン・グリーンライン
「センター北」駅下車 徒歩3分
ノースポート・モール5階



認定特定非営利活動法人 つづき区民交流協会
<https://www.tsuzuki-koryu.org>

編集後記

行動制限はなくなりましたが、感染が収まったわけではありません。引き続きこれまで以上に注意をしながら、周りの人たちや自分を守り、毎日の活動を続けましょう。
(K.M&F.E)

